

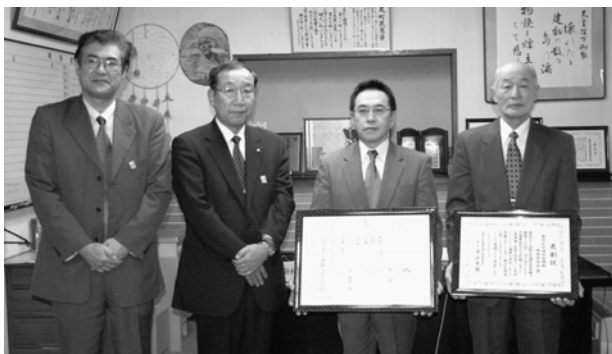
交通事故死ゼロ3,500日

奥尻町は、1月30日をもって「交通事故死ゼロ3,500日」を達成しました。

翌31日には、檜山振興局の山田副局長が役場町長室で、高橋はるみ北海道知事からの感謝状と北海道交通安全委員会からの表彰状の伝達式が行われました。

住民皆様のご理解とご協力がなければ、達成できないことです。

これからも、この記録を4,000日、5,000日と1日でも長く続くよう、事故のない安心で安全な町を目指しましょう。



▲右から、上野交安全協会会長、新村町長（奥尻町）、山田副局長、沼尾課長（檜山振興局）

わが家の ★アイドル★



宮崎 修一郎さん（字奥尻）の

はると
長男 遥人くん（2歳8ヶ月）

～両親からのメッセージ～

元気で活発な子に育ててね♡

お父さん・お母さんより

いつもありがとうございます！

奥尻町技能者協会と奥尻商工会工業部会（ともに会長・三上勝広）では、町内の小・中学校、特別養護老人ホーム、一人暮らしのお年寄り宅の包丁を集め、2月20日に「刃物研ぎボランティア」を行いました。

町内の建築・建設業をはじめ、配管業や塗装業などの資格業者で組織し、お互いの交流と技術の向上を図るかたわら、町のボランティア事業に積極的に参加するなど地域のために奉仕しています。

この「刃物研ぎ」も奉仕活動の一環として、7年連続で行われているもので、会員10名、工業部会1名の計11名が会長宅の作業場で、包丁103丁、紙切断機1台をていねいに研ぎ上げました。

研ぎ終わった包丁を返却すると、喜びと感謝の声が寄せられました。



- 宮津小学校 19丁
- 奥尻小学校 17丁
- 青苗小学校 12丁
- 奥尻中学校 18丁
- 青苗中学校 13丁
- 特別養護老人ホーム 10丁
- 一人暮らしのお年寄り宅 14丁
- その他 紙切断機 1台

男の料理教室



奥尻町食生活改善推進協議会主催の「男の料理教室」が、2月19日に海洋研修センターで開催されました。

メニューは、「ひじきご飯」「ミルク豚汁」「小松菜のなめたけ和え」「りんごのおろし和え」「梅酒のゼリー」の計5品で、参加した9名の男性陣は、食材の切り方や包丁の使い方、味付けなどを学び、完成させました。

